

平成 20 年度 事業報告書

(平成 21 年度事業計画書)

第 6 回定時総会

平成 21 年 6 月 24 日

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会

## ご挨拶

平素は、日本インターネット医療協議会(JIMA)に格別のご高配を賜り、誠に厚く御礼申し上げます。

JIMA では、昨年度は 20 年度事業計画に沿って、特定非営利活動に係る三つの事業を中心に活動を行って参りました。

まず、eヘルス倫理コードによるサイトの審査認定事業では、eヘルス倫理コード2.0に基づくサイトの評価審査及びトラストマーク付与事業を行いました。また、JIMA トラストプログラムの普及促進に向けて、医療機関等へのDM送付等のプロモーション活動を行いました。そして、JIMA 会員及び一般の人を対象とした研究会(インターネット医療フォーラム2008)を11月に東京で開催、患者・市民の立場、ITを活用した情報サービスを提供する企業等の立場から多様な演題発表をいただきました。さらに、平成20年度で制度対応の準備期間も終わり、本格展開が始まる国の医療機能情報提供制度に関連して、地域の患者・住民向けに実際にどのように情報提供が行われ始めているかを調べるため、都道府県の該当サイトを調査する究事業を行いました。

さて、平成21年度は、JIMAのトラストマークの普及が伸び悩んでいる現状を打開する具体策を展開して参ります。事前チェックから事後チェックに評価の重点を移し、評価審査業務の外部委託制度の導入による業務の効率化をはかるとともに、マーク申請時の負担・手間を軽減するため審査プロセスや審査費用の見直し等を行うことにより、マークの普及数を拡大、JIMAの活動やマークに対する認知度を高めて参りたいと思います。また、都道府県の医療機能情報提供制度については、客観的な基準による詳細評価を可能とする評価シートを使って都道府県ごとの比較を行うなど先進的な研究調査活動に取り組んで参ります。そうした意味で、今年は今後のJIMAの方向を決める大事な年になるかと考えている次第です。

会員各位、並びに関係者の皆様におかれましては、何卒引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月24日

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会  
理事長 辰巳治之

# 平成 20 年度事業概要報告

(自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日)

## 1. 事業成果

平成 20 年度は、信頼性のある Web サイトの運用基準を示す e ヘルス倫理コードに基づく医療系サイトへのトラストマーク付与の審査認定事業を行うとともに、JIMA トラストプログラムの普及促進に向けて、医療機関等へのプロモーション活動を継続的に行った。また、平成 19 年度から運用が始まった都道府県の医療機能情報提供制度の実施状況について、実際の情報提供サイトを閲覧モニタリングする調査研究を行った。さらに、JIMA 会員及び一般参加者を集めて、医療分野での IT 利用に関する研究会(フォーラム)を開催した。

## 2. 主な事業の詳細

### 1) e ヘルス倫理コードによるサイトの審査認定事業

e ヘルス倫理コードに基づき医療・健康系サイトの評価審査を行い、基準への準拠が認められるサイトにトラストマークを付与する審査認定事業を行った。

### 2) 研究会(フォーラム)の開催

JIMA 会員及び一般の人を対象とした研究会(インターネット医療フォーラム 2008)を、平成 20 年 11 月 19 日に、東京・築地において開催した。国際医療福祉大学教授の開原成允氏の「少数の専門家と多数の非専門家」と題する特別講演のほか、患者・市民の立場、IT を活用した情報サービスを提供する企業等の立場から、全 6 題の演題発表があった。

### 3) 都道府県における医療機能情報提供制度の実施状況調査

平成 20 年度から本格展開する国の医療機能情報提供制度に関連して、地域の患者・住民向けにどのように情報提供が行われ始めているかを調べるため、都道府県の該当サイトを閲覧調査した。

### 4) その他、本協議会の事業目的に定める事項の推進実行

本法人の趣旨・活動状況に関し、関係各方面への広報に努めるとともに、他の関連団体や組織との交流、情報交換を積極的に行った。

## 平成20年度 事業報告書

平成 20年 4月 1日から 平成21年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 日本インターネット医療協議会

### 1 事業の成果

平成20年度は、信頼性のあるWebサイトの運用基準を示すeヘルス倫理コードに基づく医療系サイトへのトラストマーク付与の審査認定事業を行うとともに、JIMAトラストプログラムの普及促進に向けて、医療機関等へのプロモーション活動を継続的に行った。また、平成19年度から運用が始まった都道府県の医療機能情報提供制度の実施状況について、実際の情報提供サイトを閲覧モニタリングする調査研究を行った。さらに、JIMA会員及び一般参加者を集めて、医療分野でのIT利用に関する研究会(フォーラム)を開催した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
サイト認定事業	サイトの審査認定及びトラストマークの付与	通年	インターネットにより特に限定なし	5名	医療機関、企業、団体、市民等	0
研究会事業	医療分野でのIT利用に関する研究会(フォーラム)の開催	11月19日	東京	3名	医療関係者、企業、市民等 30名	42
医療機能情報提供制度実施状況調査	都道府県の医療機能情報提供サイトの調査・評価	4月～3月	東京	2名	患者・市民等	0

#### (2) その他の事業

事業名	事 業 内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	支出額(千円)

# 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

NPO法人日本インターネット医療協議会

(単位：円)

自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日

## 《経常収支の部》

### [経常収支の部]

#### 【経常収入】

入会金収入	6,000	
正会員会費収入	74,000	
賛助会員会費収入	150,000	
寄付金収入	68,800	
サイト認定事業収入	85,000	
研究会事業収入	9,000	
受取利息収入	44	
経常収入 計		392,844

#### 【事業費】

研究会事業費	30,000	
当期事業費 計	30,000	
合 計	30,000	
事業費 計		30,000

#### 【管理費】

事務受付費	200,000	
通 信 費	81,500	
旅費交通費	76,870	
会 議 費	12,800	
事務用品費	9,468	
印刷費	10,486	
振込手数料	420	
雑 費	5,840	
管理費 計		397,384
経常収支差額		△34,540

### [その他資金収支の部]

#### 【その他資金収入】

その他資金収入 計		0
-----------	--	---

#### 【その他資金支出】

その他資金支出 計		0
当期収支差額		△34,540
前期繰越収支差額		42,230
次期繰越収支差額		7,690

# 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

NPO法人日本インターネット医療協議会

(単位：円)

平成21年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		流動負債 計	0
現 金	6,313	<b>負債の部合計</b>	<b>0</b>
普通 預金	1,377		
現金・預金 計	7,690	<b>正味財産の部</b>	
流動資産合計	7,690	<b>【正味財産】</b>	
		正味 財産	7,690
		(うち当期正味財産増加額)	△34,540
		正味財産 計	7,690
		<b>正味財産の部合計</b>	<b>7,690</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>7,690</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>7,690</b>

# 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

(単位：円)

NPO法人日本インターネット医療協議会

平成21年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現金

6,313

普通預金

1,377

現金・預金計

7,690

流動資産合計

7,690

資産の部 合計

7,690

## 《負債の部》

### 【流動負債】

流動負債 計

0

負債の部 合計

0

正味財産

7,690

## 平成 20 年度会計決算報告

(自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日)

監事 大山 博司 殿

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会の平成 20 年度  
会計決算を別紙のとおり報告いたします。

平成 20 年 6 月 5 日

理事長 辰巳 治之



## 平成 20 年度監査結果報告

(自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日)

理事長 辰巳 治之 殿

理事長から提出された平成 20 年度会計決算報告を監査した結果、  
内容は正確適正であることを認めます。

平成 21 年 6 月 10 日

監事 大山 博司



## 会員動向報告

### 1. 会員数 (平成 21 年 6 月 20 日現在)

内訳	正会員	45 名
	賛助会員	4 社
	<hr/>	
合計		49 名(社)

※2 年以上の会費未納者は除外。

### 2. 平成 20 年 4 月以降、平成 21 年 3 月 31 日現在までの新規会員数

内訳	正会員	3 名
	賛助会員	0 社
	<hr/>	
合計		3 名(社)

# 平成 21 年度事業計画書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会

## 1 事業実施の方針

平成 21 年度は、JIMA トラストマーク付与のサイト認定事業において、審査評価業務の外部委託制度の導入による業務の効率化、審査手続きや審査費用の見直し等をはかり、マーク使用とトラストプログラムの本格的普及をめざす。また、都道府県の医療機能情報提供サイトの詳細評価を継続する。さらに、研究会事業として、秋～冬に、会員及び一般の人を対象とした医療分野での IT 利用に関する研究会(フォーラム)を開催する。

## 2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業を以下に掲げる。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
サイト認定事業	eヘルス倫理コードに基づくサイトの審査及びトラストマーク付与	通年	特に限定せず	5名	医療機関、患者・市民等	180
医療機能情報提供制度実施状況調査	都道府県の医療機能情報提供サイトの調査・評価	平成 21 年 4～6 月	東京	2名	患者・市民等	50
研究会事業	医療分野での IT 利用に関する研究会(フォーラム)の開催	秋～冬に 1 回	東京	5名	医療関係者、企業、患者・市民等 50名	50

(2) その他の事業

なし

平成 21 年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日

(単位:円)

科目	金額		
I 収入の部			
1 会費・入金収入			
入金収入	60,000		正 5、賛 1
会費収入	340,000	400,000	正 30、賛 5
2 事業収入			
サイト認定事業収入	1450,000		0.35×300、4×10
調査研究事業収入	0		
研究会事業収入	30,000	1,480,000	
3 その他収入	0	0	
当期収入合計			1,880,000
前期繰越収支差額			7,690
収入合計			1,887,690
II 支出の部			
1 事業費			
サイト認定事業費	180,000		
調査研究事業費	50,000		
研究会事業費	50,000	280,000	
2 管理費			
事務受付費	600,000		
通信費	50,000		
旅費交通費	50,000		
会議費	70,000		
事務用品費	20,000		
消耗品費	20,000		
新聞図書費	10,000		
印刷費	50,000		
事務所賃借費	600,000		
コンピュータ関連費	50,000		
水道光熱費	0		
雑費	50,000	1,570,000	
3 予備費			
予備費	20,000	20,000	
当期支出合計			1,870,000
当期収支差額			17,690
次期繰越収支差額			17,690

## 日本インターネット医療協議会役員名簿

平成 20 年度～21 年度

(自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 22 年 3 月 31 日)

(敬称略、アイウエオ順)

理事長	辰巳 治之	札幌医科大学教授
副理事長	花井 荘太郎	国立循環器病センター運営局調査課
副理事長	水島 洋	東京医科歯科大学情報医科学センター准教授
理 事	伊藤 雅彦	国際医療福祉大学臨床医学センター
〃	小内 亨	おない内科クリニック副院長
〃	上出 良一	東京慈恵会医科大学皮膚科学講座教授
〃	亀田 俊忠	亀田総合病院理事長
〃	西藤 成雄	医療法人西藤こどもクリニック院長
〃	東丸 貴信	東邦大学医学部教授
〃	富岡 玖夫	元・日本アレルギー学会理事長
〃	中山 健夫	京都大学大学院医学研究科教授
〃	畑 直成	畑内科クリニック院長
〃	藤谷 護人	エルティ総合法律事務所(東京弁護士会)
〃	松岡 萬里野	日本消費者協会参与
〃	三谷 博明	日本インターネット医療協議会事務局長
〃	山中 昇	和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科教授
〃	山野辺 裕二	国立成育医療センター病院医療情報室長
監 事	大山 博司	両国東口クリニック副院長